

米国リンゴ協会 2023-24年度産リンゴの推定出荷量

GoodFruitGrower 2023年10月12日

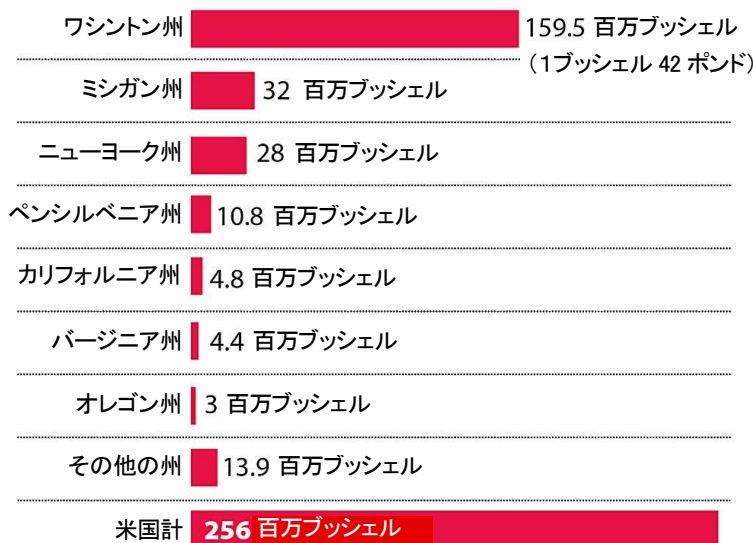
(これは、GoodFruitGrowerの記事「Apples continue winning fruit fights」の後半部分です。)

米国リンゴ協会(USApple)は、米国の生産者が2023年に前年比4.1%増の2億5,600万ブッシェルのリンゴを出荷すると推定している。(ここでは1ブッシェル=42ポンド(約19kg))

西部では、ワシントン州の推定値は1億5,950万ブッシェルで、昨年に比べて9%増加する。カリフォルニア州の推定値は480万ブッシェルで、同14%増加する。オレゴン州の推定値は300万ブッシェルで、昨年に比べて8%減少する。

東部では、ミシガン州は昨年の記録的な収穫からわずか1%減の3,200万ブッシェルを出荷する。ニューヨーク州は2,800万ブッシェルを出荷し、昨年に比べ13%減少する。ペンシルベニア州は1,080万ブッシェルで前年比9%増と推定される。バージニア州は1%減の440万ブッシェルを出荷する。残りの州は、昨年から1%増加して合計1,390万ブッシェルを出荷すると見られる。

2023-24年度産リンゴの推定出荷量(米国リンゴ協会)



SOURCE: U.S. APPLE ASSOCIATION

JARED JOHNSON/GOOD FRUIT GROWER

国際的な推計

米国リンゴ協会は、中国の2023年の出荷量は20億ブッシェルで、2022年に比べて3%増加すると推定している。

急速に出荷量を増やしているトルコは、2023年に前年比2%増の2億4,100万ブッシェルを出荷すると見られる。

欧州の出荷量は6億1,200万ブッシェルと推定され、前年比3%減少する。そのうち、ポーランドが2億1千万ブッシェル(昨年比11%減)で最も多く、イタリアが1億1千万ブッシェル(2022年と同じ)、フランスが7,900万ブッシェル(8%増)、ドイツが5千万ブッシェル(11%減)でそれに続く。

南米では、チリは6,300万ブッシェル(前年比1%減)を出荷すると見られる。ブラジルは6千万ブッシェル(15%増)、アルゼンチンは2,800万ブッシェル(9%増)を出荷すると見られる。

北米ではメキシコが4,200万ブッシェル(前年比1%減)、カナダが1,900万ブッシェル(5%減)を出荷する。

執筆者: マット・ミルコビッチ